

OpenCV 導入の仕方 (Windows, Visual Studio 版)

以下の HP で詳しく解説してあります

Summary?Blog, OpenCV の開発環境の構築

<http://unanancyowen.com/?p=97>

上の解説通りにやってもパスが通らない場合

- ・環境変数 `OPENCV_DIR` のパスがインストールされている場所を示しているかを確認
- ・環境変数 `OPENCV_VER` がインストールしてある OpenCV のバージョンと一致しているかを確認
- ・構成が正しく選択できているか確認
- ・リンカの追加のライブラリディレクトリの `vc` 名が Visual Studio のバージョンと対応しているか確認

それでもダメな場合

- ・追加のインクルードディレクトリ, 追加のライブラリディレクトリに記述するものを環境変数を使わず実際に OpenCV をインストールしてある場所のパスを入力する

例 : `C:\Program Files\opencv2.4.10\build\include`

`C:\Program Files\opencv2.4.10\build\x64\vc11\lib\Release(or Debug)`

また, 一部環境で OpenCV のインストール場所が Program Files では動作せず, C ドライブ直下に置いたら動作するような場合もある.

例 : `C:\opencv2.4.10\build\include`

`C:\opencv2.4.10\build\x64\vc11\lib\Release(or Debug)`

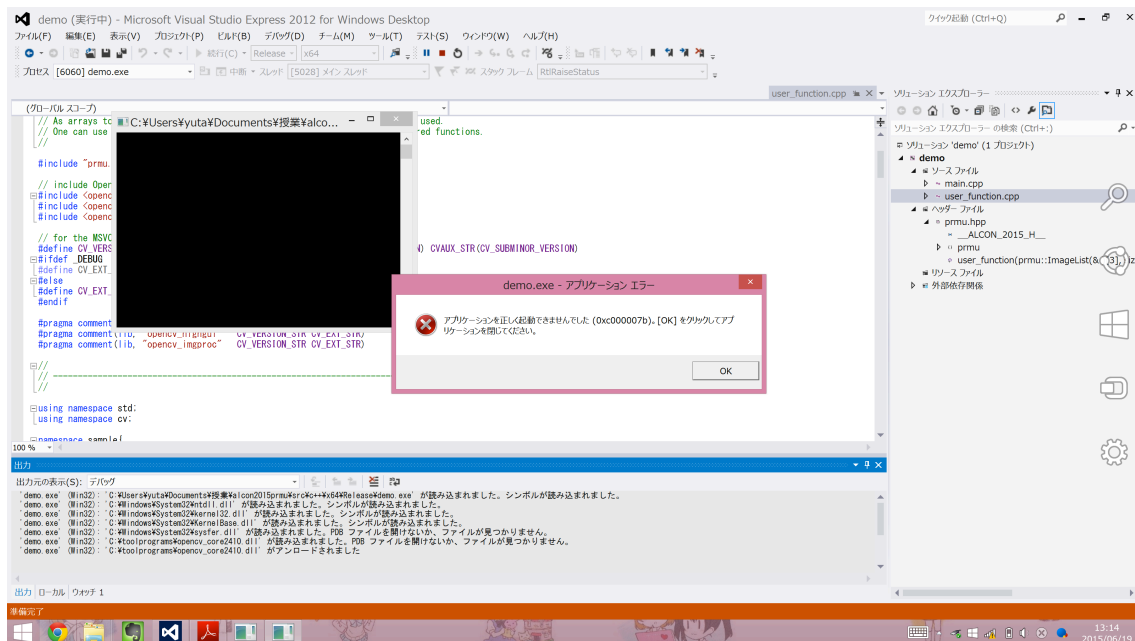
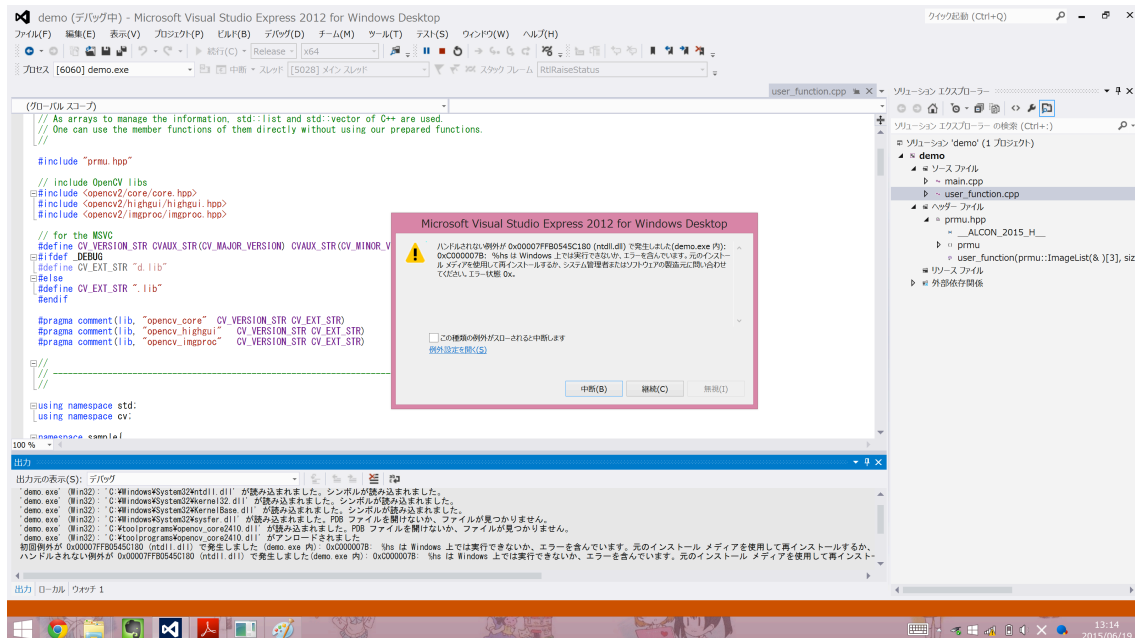
プログラムを作成する場合下のものをインクルードする

```
#include <opencv2/core/core.hpp>
```

```
#include <opencv2/highgui/highgui.hpp>
```

```
#include <opencv2/imgproc/imgproc.hpp>
```

これで導入が完了！
サンプルを実行すると.....？



^^;